



平成 24 年 8 月号



# 概況

---

最近の県内経済は、個人消費の一部で上向きの動きがみられるほか、雇用面で改善の動きがうかがわれ、全体に緩やかな持ち直しの動きが続いている。

まず、個人消費関連をみると、大型小売店販売は4ヶ月ぶりのマイナスとなった。自動車販売は、登録車、届出車ともに大幅プラスとなり、全体では9ヶ月連続のプラスとなった。

住宅建設は持家、貸家、分譲住宅がそれぞれ増加し、全体では2ヶ月連続のプラスとなった。公共投資は2ヶ月連続のマイナスとなった。国、市町村が減少、独立行政法人等、県が増加した。

生産関連の動きをみると、鉱工業生産指数は前月比2.2%低下の106.6となった。一次産業関連をみると、23年県産リンゴ販売は消費地市場価格が大幅に上昇したものの、県外出荷量、県外市場販売額はともに前年を下回った。八戸港水揚げは数量、金額とも大幅に減少した。

この間の雇用情勢は、有効求人倍率が前月比0.02ポイント低下し、0.61倍となり、10ヶ月ぶりに幾分低下したが、全体としては改善の動きが続いている。

## 個人消費

6月の**大型小売店販売額**は、前年同月比0.0%(速報ベース、店舗調整後)と前年を幾分下回り、4ヶ月ぶりのマイナスとなった。業態別では百貨店が同6.8%増と4ヶ月連続のプラス、スーパーは同1.9%減と9ヶ月ぶりのマイナスとなった。6月の**自動車販売台数**は、登録車、届出車(軽自動車)合計が前年同月比31.0%増と9ヶ月連続のプラスとなった。登録車が同26.7%増と10ヶ月連続、届出車は同36.4%増と9ヶ月連続のそれぞれプラスとなった。

## 住宅投資

6月の**新設住宅着工戸数**は全体で前年同月比25.4%増の612戸と2ヶ月連続のプラスとなった。持家が同15.2%増、貸家が同49.0%増、分譲住宅が同18.2%増となった。

## 公共投資

6月の**公共工事請負額**は全体では前年同月比1.9%減の141億400万円となり、2ヶ月連続のマイナスとなった。国が同43.8%減、市町村が同6.6%減となった。一方、県は同11.4%増、前年実績がなかった独立行政法人等は4億7,500万円となった。

## 一次産業

青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田(黒石、十和田)での**24年産水稲**の生育状況(7月20日現在)は、「つがるロマン」、「まっしぐら」とも平年に比べ茎数が多く、葉数はほぼ平年並みであった。6月の**23年県産リンゴ販売**は県外出荷量が前年同月比45.5%減、県外市場販売額は同13.8%減となった。消費地市場価格は同58.8%上昇の435円/kgと高値が続いている。6月の**八戸港水揚げ**はイカ釣り漁、機船底引網漁が低調で、数量が前年同月比43.8%減、金額が同39.6%減とそれぞれ大幅に減少した。

## 生産活動

5月の**鉱工業生産指数**(季節調整値)は、前月比2.2%低下の106.6となった。原指数では前年同月比25.0%上昇の103.6となった。電気機械は新興国向けの需要増から上向きの動きがみられる。一般機械、電子部品・デバイスが増勢に鈍さがうかがわれる。鉄鋼、パルプ・紙は持ち直しの動きが続く中、一服感がうかがわれる。

# 一 次 産 業

## 米

### 水稻生育状況、茎数が多く、葉数は平年並み

青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田(黒石、十和田)での24年産水稻生育状況(7月20日現在)によると、黒石の「つがるロマン」は平年に比べ草丈がやや短く、茎数が多く、葉数は平年並みとなった。一方、十和田の「まっしぐら」は平年に比べ草丈、葉数が平年並みで、茎数がやや多かった。また、幼穂形成期の到達状況は、黒石の「つがるロマン」が7月13日で平年より1日遅く、十和田の「まっしぐら」は7月15日で4日遅かった。

7月10~19日の気象をみると、平均気温は黒石で平年比0.4の20.5、十和田で同+0.1の19.8とほぼ平年並みであった。日照時間は黒石で同21%増の60.7時間と平年を上回り、十和田では同4%減の38.4時間と平年をやや下回った。

平成24年7月20日現在の水稻生育状況

場所	品種名	草丈(cm)				茎数(本/株)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	69.1	70.4	-1.3	74.0	32.1	28.2	+3.9	31.9
十和田	まっしぐら	70.8	70.2	+0.6	74.6	24.4	21.8	+2.6	19.9

場所	品種名	茎数(本/m <sup>2</sup> )				葉数(枚)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	681	598	+83	676	11.8	11.8	±0.0	12.1
十和田	まっしぐら	593	571	+22	484	11.4	11.3	-0.1	12.3

黒石は農林総研作物部、十和田は同 藤坂稲作部の作況試験のデータ  
 移植日は、黒石が5月21日、十和田が5月15日  
 平年値は、黒石「つがるロマン」は前5ヶ年、十和田「まっしぐら」は前7ヶ年の平均値

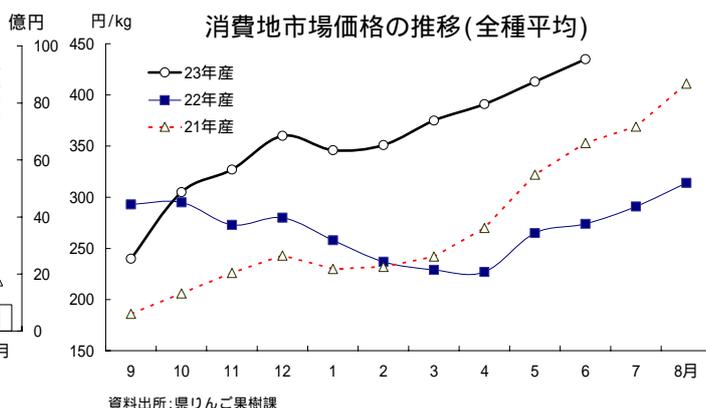
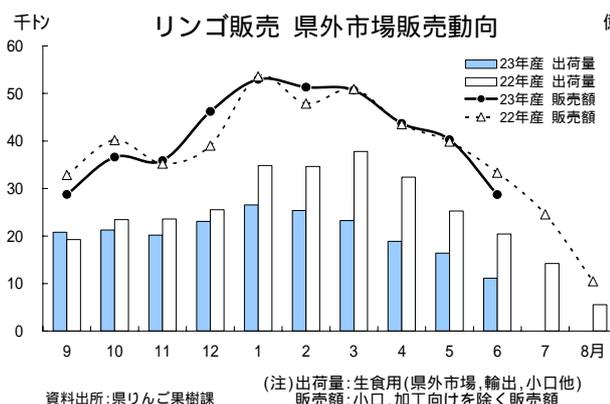
資料出所:地方独立行政法人 青森県産業技術センター農林総合研究所

## りんご

### 消費地市場価格、前年同月比58.8%上昇の435円/kg

23年県産りんご販売、6月の県外出荷量は前年同月比45.5%減の1万1,130トンとなった。これは前3ヶ年の6月平均出荷量を38.2%下回る水準である。消費地市場価格は品種別にみると「ふじ」が前年同月比60.5%上昇の451円/kg、「王林」が同44.0%上昇の363円/kg、ジョナゴールドが同69.0%上昇の436円/kgとなった。合計では前年同月比58.8%上昇の435円/kgとなり、3ヶ年の6月平均価格を44.0%上回る水準となった。この結果、県外市場販売額は前年同月比13.8%減の47億8,800万円となった。

23年産県産りんご販売は、市場への系統出荷がほぼ終了し、終盤を迎えているが、品質が良好なことなどから消費者の根強い需要が続いている。



資料出所:県りんご果樹課

(注)出荷量:生食用(県外市場、輸出、小口他)  
販売額:小口、加工向けを除く販売額

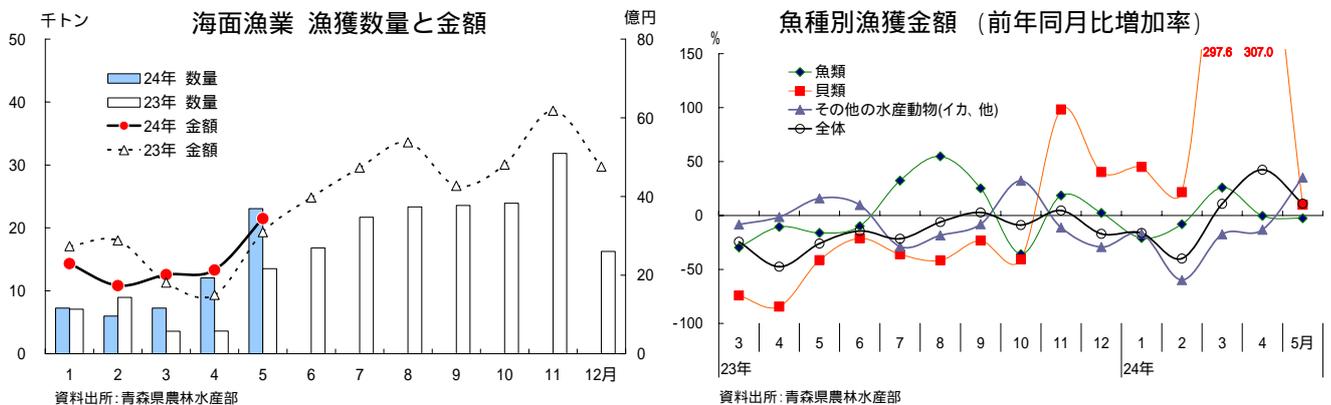
資料出所:県りんご果樹課

## 海面漁業

### 漁獲数量、前年同月比 70.4%増加

5月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比70.4%増の2万3,053トン、漁獲金額は同11.0%増の34億3,553万円となった。

魚種別にみると、「魚類」はブリ、タイなどの水揚げが増加したものの、カタクチイワシ、スケトウタラが大幅に減少し、数量が同5.8%減の2,864トン、金額は同2.6%減の8億3,524万円となった。「貝類」は数量が同107.1%増の1万6,732トン、金額が同11.0%増の16億6,040万円となった。一昨年の高水温で被害が大きかったホタテガイは、成貝の水揚げが減少したものの、半成貝が大幅に回復した。イカなどの「その他水産動物」はアカイカ(海外)、ウニなどの水揚げが大幅に増加し、数量が同53.0%増の3,102トン、金額が同35.2%増の8億4,575万円となった。



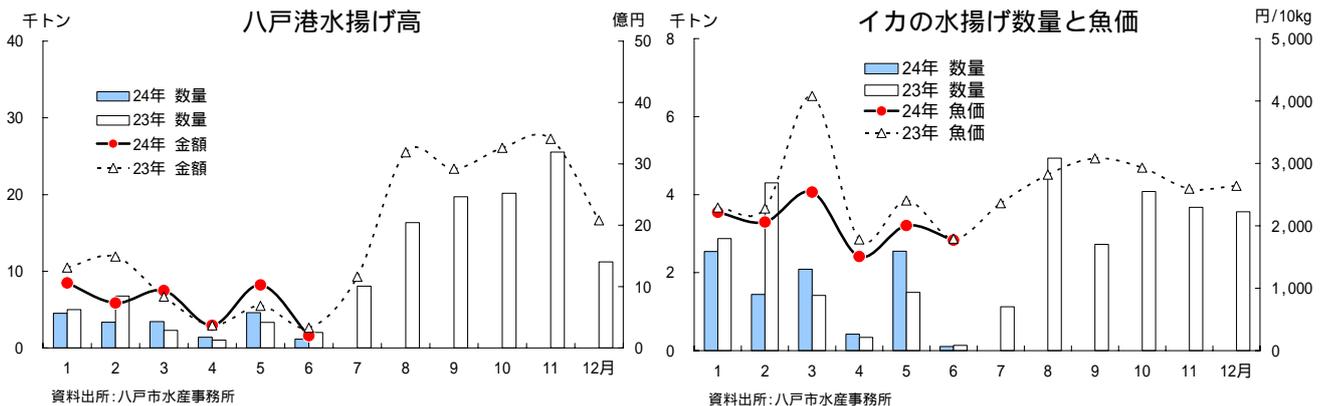
## 八戸港水揚げ

### 前年同月比、数量、金額とも大幅に減少

6月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比43.8%減の1,144トン、金額は同39.6%減の2億11万円と、数量、金額とも大幅に減少した。

イカ釣り漁は、数量が同21.5%減の106トン、金額が同22.5%減の1,877万円となった。平均単価は同1.3%下落の1,771円/10kgとほぼ横バイとなった。イカ釣り漁は端境期のため、海外産が中心であったが、水揚げの大部分を占めるアメリカオオアカイカが数量、金額とも前年を下回った。

機船底引網漁は数量が同49.4%減の882トン、金額が同55.5%減の1億358万円と、数量、金額とも大幅に減少した。シケの影響などで中型船の操業日数が減少し、タラ、スケトウダラなどが低調な水揚げとなった。



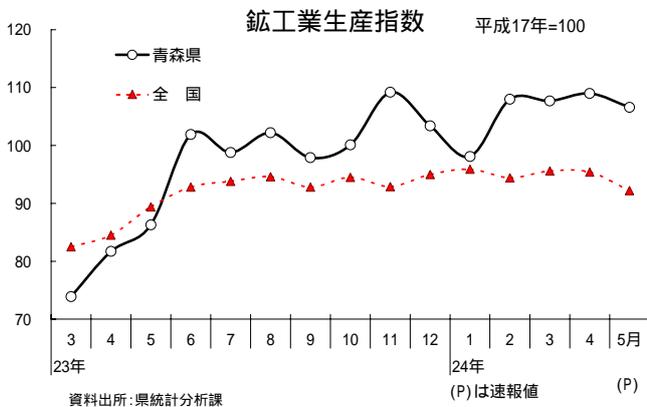
## 二 次 産 業

### 鋳工業生産

### 鋳工業生産指数、前月比 2.2%低下の 106.6

5月の鋳工業生産指数(季節調整済速報値、平成17年=100)は、前月比2.2%低下の106.6となった。主要6業種をみると、一般機械が同18.3%、電子部品・デバイスが同6.1%、鉄鋼が同11.6%、パルプ・紙が同6.3%それぞれ低下した。一方、ウェイトの高い食料品は同0.3%、電気機械は同38.5%上昇した。このほかでは化学が同40.3%低下し、金属製品は同21.0%、窯業・土石は同7.6%それぞれ上昇した。原指数では震災による落ち込み(特に鉄鋼、パルプ・紙)の反動から、前年同月比25.0%上昇の103.6となった。

電気機械は新興国向けの需要増から上向きの動きがみられる。一般機械、電子部品・デバイスは増勢に鈍さがうかがわれる。鉄鋼、パルプ・紙は持ち直しの動きが続く中、一服感がうかがわれる。



業種別生産指数(平成24年5月)

業 種 ( )内は一万分比ウェイト	季節調整済指数		原 指 数	
	平成17年 =100	前月比 (%)	平成17年 =100	前年同月 比(%)
鋳 工 業 (10000.0)	106.6	2.2	103.6	25.0
食 料 品 (2249.0)	91.0	0.3	91.1	7.2
一 般 機 械 (1254.7)	120.8	18.3	117.4	14.7
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス (1106.8)	140.3	6.1	141.0	19.5
鉄 鋼 (1008.6)	85.7	11.6	93.9	286.4
パ ル プ ・ 紙 (807.5)	88.8	6.3	92.6	552.1
電 気 機 械 (550.4)	155.7	38.5	142.1	5.1

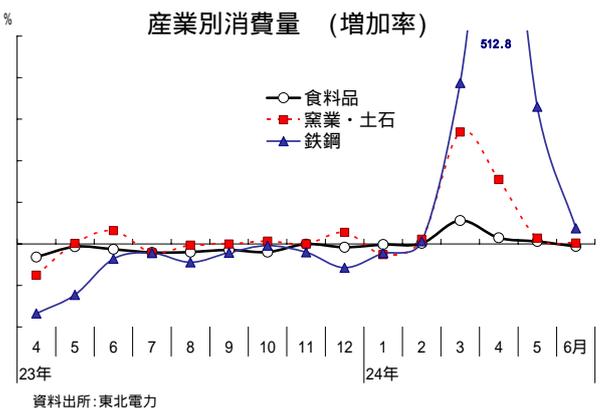
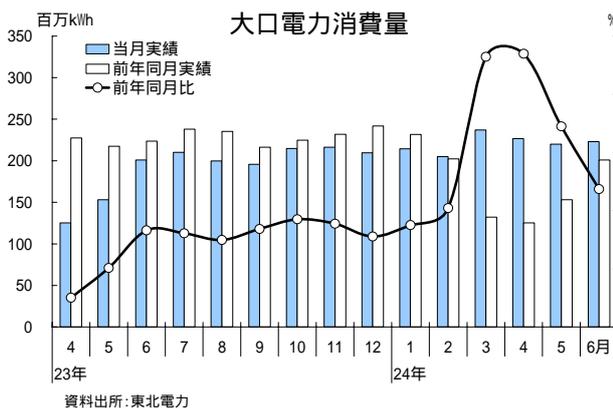
資料出所: 県統計分析課

### 大口電力

### 大口電力消費量、5ヶ月連続のプラス

6月の県内大口電力消費量は、前年同月比11.1%増の2億2,307万kWhとなり、5ヶ月連続のプラスとなった。うち製造業は同12.7%増の1億6,138万kWhとなった。製造業の大口電力消費量を主要業種別にみると、パルプ・紙が同約6.4倍と前年同月を大幅に上回ったほか、消費ウェイトの高い鉄鋼が同18.7%増、非鉄金属が同17.2%増、窯業・土石が同0.9%増となった。一方、化学は同11.1%減、機械は同5.9%減、食料品は同3.0%減となった。

県内大口電力消費量は、東日本大震災による落ち込みの反動から、3月以降、前年を大幅に上回って推移してきたが、当月は増加幅の縮小がみられた。

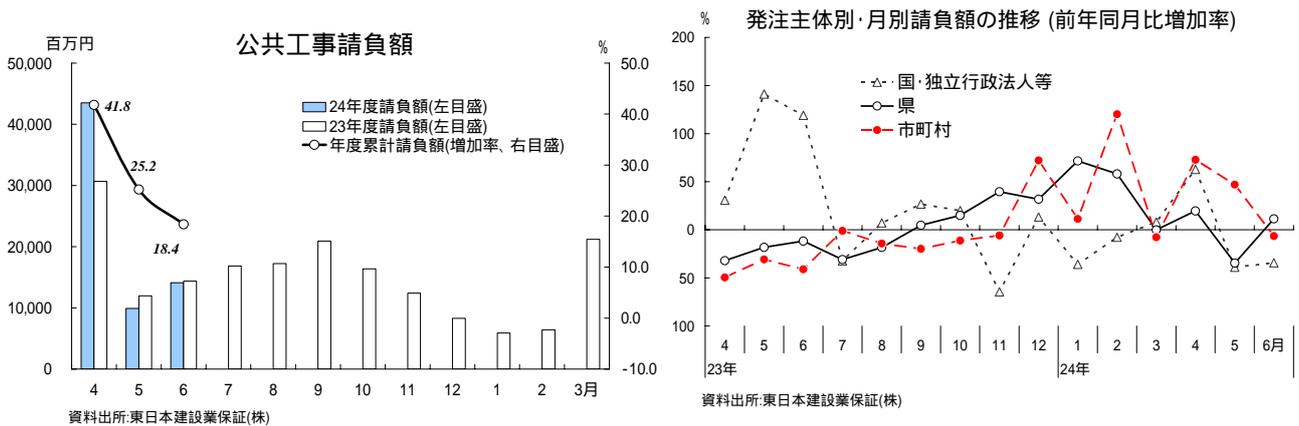


## 公共工事

### 公共工事請負額、2ヶ月連続のマイナス

6月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比1.9%減の141億400万円となり、2ヶ月連続のマイナスとなった。

当月の請負額は、国が国土交通省、防衛省などの減少により同43.8%減の28億2,600万円と大幅に落ち込み、全体を押し下げたほか、市町村が青森市、三戸町などの減少により同6.6%減の41億8,200万円となった。一方、県は農林水産部関連で下北地域県民局、上北地域県民局などの増加により同11.4%増の45億6,400万円となったほか、前年実績がなかった独立行政法人等は東日本高速道路(株)の工事により4億7,500万円となった。また、日本下水道事業団、八戸圏域水道企業団など地方公社・その他が同約2.6倍の20億5,500万円と大幅に増加した。

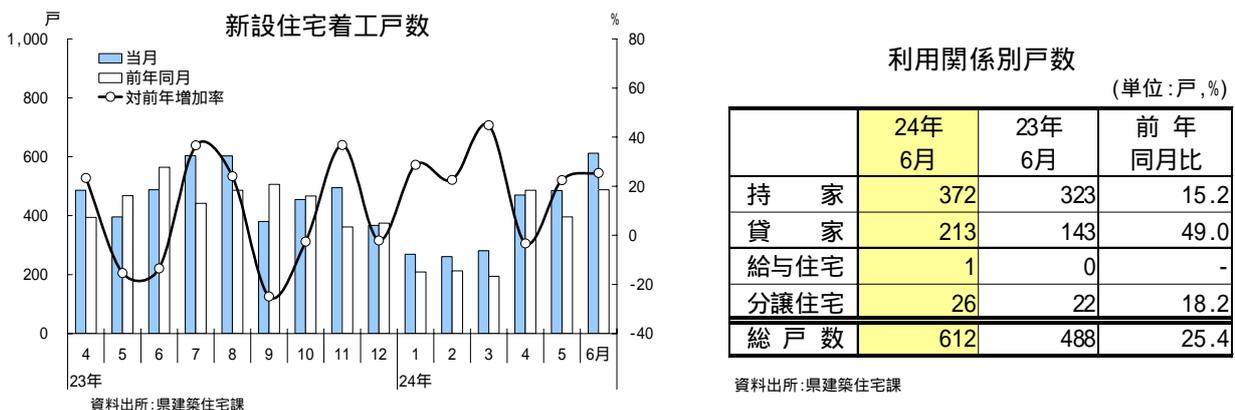


## 住宅着工

### 2ヶ月連続のプラス、1~6月累計では2,378戸

6月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比25.4%増の612戸と2ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別では、持家が同15.2%増、貸家が同49.0%増、分譲住宅が同18.2%増となった。地域別にみると、青森市、八戸市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、郡部で増加し、弘前市、黒石市、つがる市、平川市で減少した。持家は青森市、八戸市、郡部などで増加した。貸家は青森市、弘前市、八戸市、三沢市、郡部などで増加した。分譲住宅は青森市、八戸市、郡部で増加した。

県内の住宅着工戸数は、平成24年1~6月の累計で2,378戸となり、前年同期(1,986戸)、前々年同期(2,070戸)を上回っている。しかしながら、住宅エコポイント対象の着工が7月末で締め切りとなったことから、今後反動による落ち込みも懸念される。

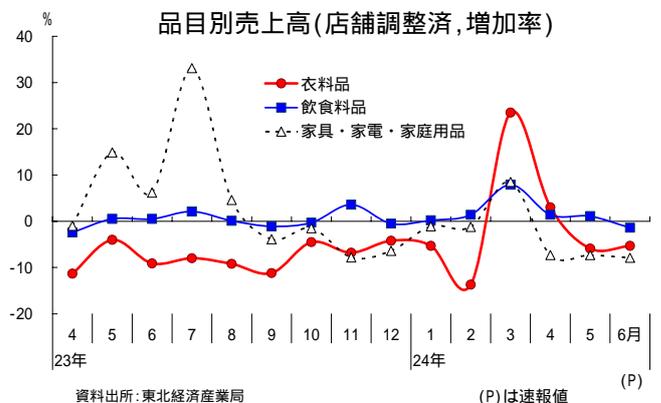
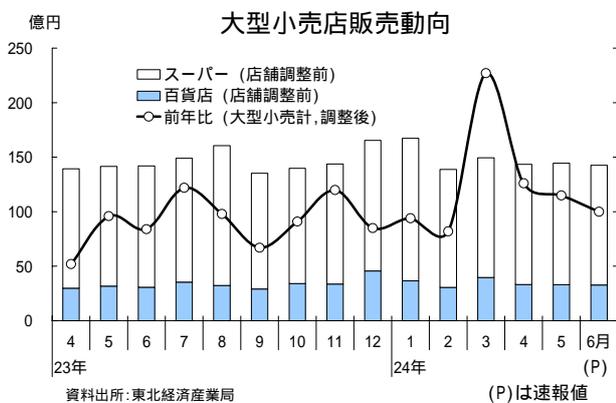


## 三次産業

### 大型小売店販売

### 4ヶ月ぶりのマイナス、前年を幾分下回る

6月の県内大型小売店販売額は、前年同月比 0.0%(速報ベース、店舗調整後)と幾分前年を下回り、4ヶ月ぶりのマイナスとなった。業態別では百貨店が同 6.8%増と4ヶ月連続のプラス、スーパーは同 1.9%減と9ヶ月ぶりのマイナスとなった。品目別では、衣料品が同 5.3%減、ウェイトの高い飲食料品が同 1.4%減、家具・家電・家庭用品が同 7.9%減となった。一方、身の回り品は同 16.0%増となった。衣料品はバーゲン、クリアランスセールは好調であったが、月の後半は気温の低い日が続き、全体に低調な売り上げとなった。飲食料品は菓子類などで動きがみられたものの、長期保存食品などは前年の反動から低調であった。家具・家電・家庭用品は、昨年好調であった家電製品の落ち込みが目立った。身の回り品は旅行用品、服飾雑貨などが好調であった。

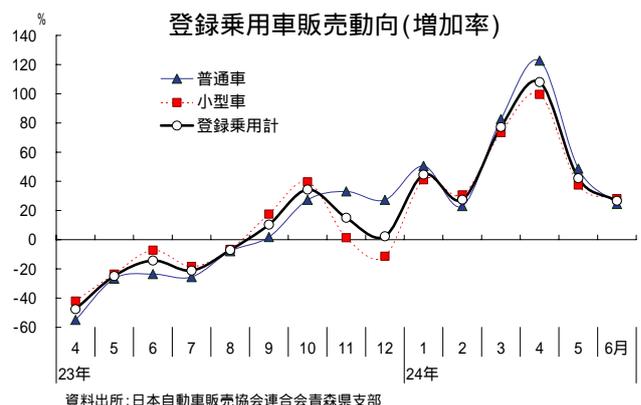
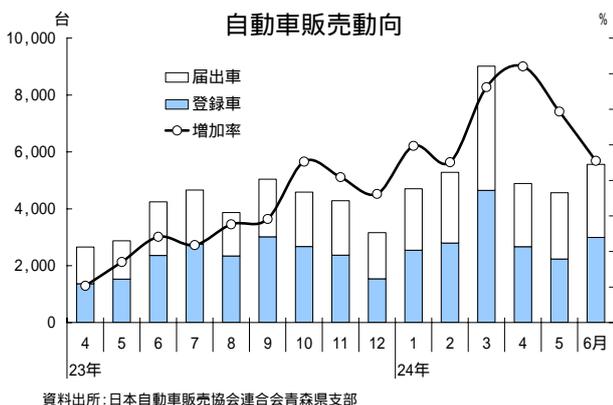


### 自動車販売

### 県内の自動車販売、9ヶ月連続のプラス

6月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比 31.0%増の 5,563 台と9ヶ月連続のプラスとなった。内訳にみると、登録車は普通乗用車が同 24.5%増、小型乗用車が同 28.1%増、貨物車が同 22.4%増となり、登録車合計では同 26.7%増と10ヶ月連続のプラスとなった。届出車は、乗用車が同 43.5%増、貨物車が同 15.9%増となり、届出車合計では同 36.4%増と9ヶ月連続のプラスとなった。届出車を含む乗用車については、登録乗用車合計が同 26.7%増となり、全体では同 33.5%増と10ヶ月連続のプラスとなった。

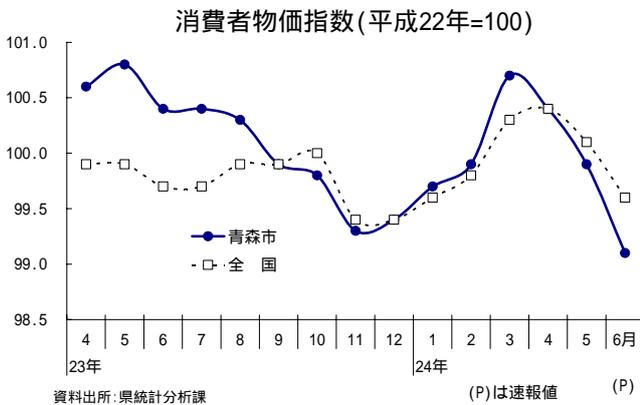
県内の自動車販売は、乗用車がエコカー補助金・減税効果により前年を大幅に上回る売上が続いているほか、貨物車も好調に推移している。



消費者物価指数

前月比 0.8%下落の 99.1、3ヶ月連続の下落

6月の青森市の消費者物価指数(平成22年=100、速報値)は前月比0.8%下落、前年同月比1.3%下落の99.1となり、3ヶ月連続で下落した。主要費目別に前月と比べると、「光熱・水道」が灯油などの値下がりにより2.2%下落、「交通・通信」がガソリンなど自動車関係費の値下がりにより1.4%下落、「家具・家事用品」が家庭用耐久財・消耗品などの値下がりにより1.1%下落、「食料」が生鮮野菜などの値下がりにより0.8%下落した。前年同月との比較では、「家具・家事用品」(4.6%)、「教養娯楽」(4.0%)、「光熱・水道」(1.6%)、「保健医療」(1.6%)などの変動が大きかった。なお、「生鮮食品を除く総合指数」は99.3となり、前月比0.7%下落、前年同月比1.4%下落となった。



費目別指数の動き(平成24年6月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	99.1	0.8	1.3
食料	97.9	0.8	0.8
住居	97.9	0.2	1.4
光熱・水道	107.4	2.2	1.6
家具・家事用品	93.6	1.1	4.6
被服及び履物	102.3	0.3	0.5
保健医療	99.2	0.1	1.6
交通・通信	101.1	1.4	0.2
教育	96.7	0.0	0.0
教養娯楽	92.9	0.7	4.0
諸雑費	103.2	0.3	0.4

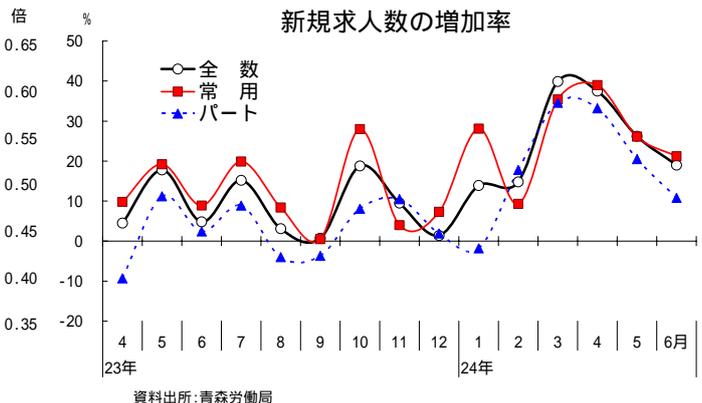
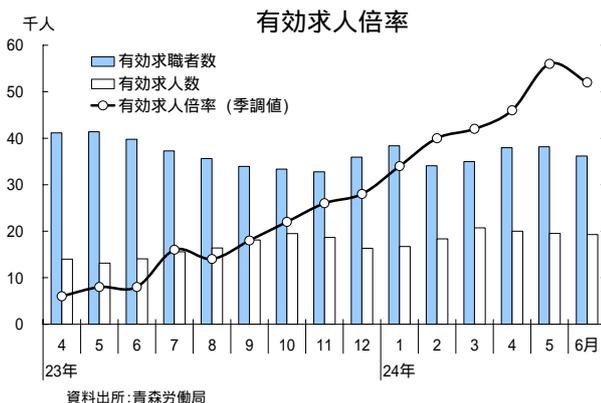
資料出所: 県統計分析課

雇用動向

有効求人倍率 0.61 倍、10ヶ月ぶりに幾分低下

6月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比37.1%増の1万9,279人、有効求職者数は同9.0%減の3万6,177人となった。この結果、有効求人倍率(季節調整値)は前月比0.02ポイント低下の0.61倍となった。新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比21.2%増、臨時・季節求人数が同41.6%増、パート求人数が同10.8%増となり、全数では同19.0%増となった。主要産業別の新規求人動向では、前年同月比で卸売業、不動産業などが減少したものの、宿泊業で大幅に増加(約22倍)したほか、建設業、製造業、情報通信業、飲食店など幅広い業種で増加した。

県内の雇用情勢は、新規求人数が増加する一方で求職者数は減少する傾向にあり、全体としては改善の動きが続いている。当月の有効求人倍率は10ヶ月ぶりに幾分低下したものの、前月の大幅な伸び(0.05ポイント増)の反動ともみられる。



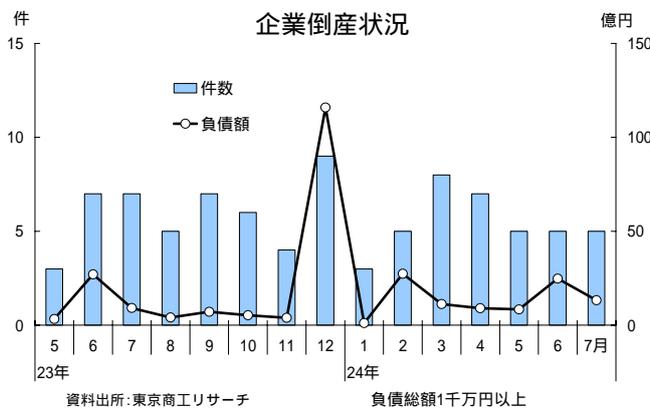
## 企業倒産

### 負債総額 13 億 3 千万円、前年同月比 45.0%増

7月の県内企業倒産は、件数が前年同月比2件減の5件、負債総額は同4億1,300万円増の13億3,000万円となった。前月比では件数が横バイ、負債総額は11億5,000万円減となった。

倒産の内訳をみると、業種別では建設業が2件、農業、製造業、小売業が各1件となった。地域別では八戸市が2件、青森市、むつ市、北津軽郡が各1件となった。倒産要因は販売不振が4件、他社倒産の余波が1件となった。

県内の企業倒産は、件数が引き続き1ケタ台にとどまった。一方、負債総額は大口倒産の発生が無かったものの、約5億円の倒産2件が全体を押し上げ、前年同月比45.0%増となった。



業種別・原因別件数 (平成24年7月)

業種	件数
一次産業・鉱業	1
建設業	2
製造業	1
卸売業	
小売業	1
不動産業	
運輸・通信業	
サービス業ほか	
合計	5

原因	件数
放漫経営	
過小資本	
他社倒産の余波	1
既往のシワ寄せ	
信用低下	
販売不振	4
売掛金回収難	
在庫状況悪化	
設備投資過大	
その他	
合計	5

資料出所: 東京商工リサーチ  
(負債総額1千万円以上)

## 金融動向

### 5月末の貸出約定金利、総合で1.870%

5月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高(速報値)は、実質預金が前年同月比1.0%増の4兆7,023億円、貸出金は同0.03%減の2兆6,218億円となった。

5月の県内金融機関の貸出約定平均金利(銀行・信用金庫の加重平均)は、月末水準で長期金利が1.843%、短期金利が2.354%、総合で1.870%となった。前月比で短期金利が上昇したものの、長期金利が低下したことから、総合では0.027ポイント低下した。

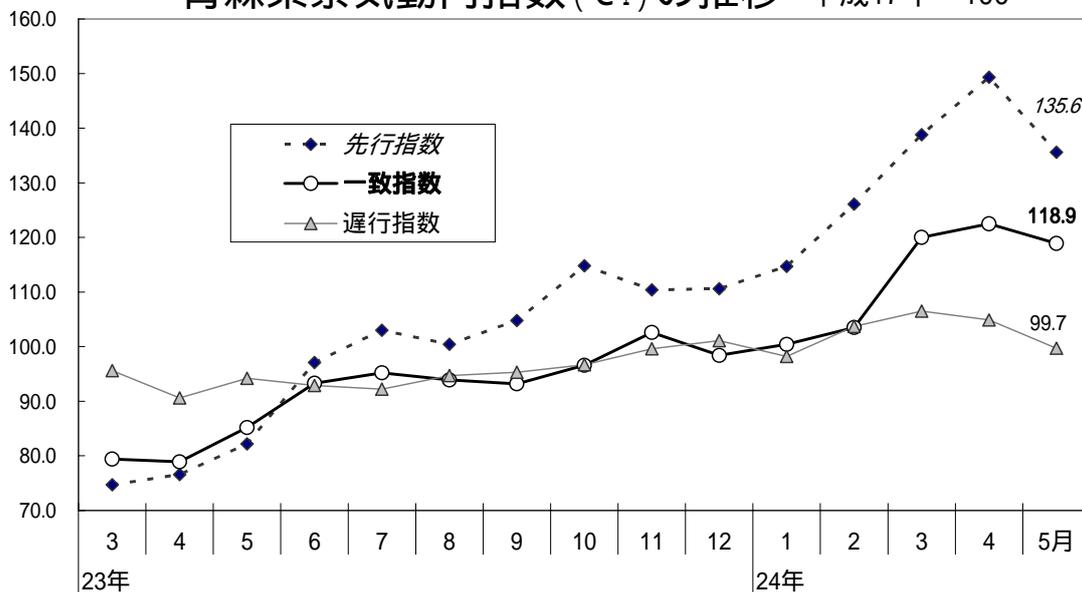
貸出約定金利の前月比推移

	総合	(%ポイント)	
		長期	短期
23年 1-3	0.025	0.018	0.089
4-6	0.033	0.045	0.221
7-9	0.022	0.025	0.013
10-12	0.034	0.035	0.042
24年 1-3	0.042	0.036	0.127
24年 2	0.014	0.014	0.009
3	0.018	0.014	0.114
4	0.008	0.010	0.067
5	0.027	0.029	0.073
5月末水準(%)	1.870%	1.843%	2.354%

資料出所: 日本銀行青森支店

# 青森県景気動向指数

青森県景気動向指数(CI)の推移 平成17年 = 100



資料出所: 県統計分析課

一致指数 採用系列(上段: 寄与度がプラスを、マイナスを で表示  
下段: 寄与度)

採用系列名	23年 12月	24年 1月	2月	3月	4月	5月
1. 大型小売店販売額(既存店)	1.14	0.29	0.39	3.79	1.77	0.45
2. 旅行取扱高	0.13	0.36	1.07	4.49	3.06	3.25
3. 鉱工業生産指数	1.24	1.18	2.01	0.02	0.28	0.61
4. 大口電力使用量	1.45	1.36	1.26	1.53	0.78	2.21
5. 有効求人倍率(全数)	0.54	1.66	1.69	0.53	1.30	1.88
6. 輸入通関実績(八戸港)	1.69	0.02	0.01	2.01	2.62	1.79
7. 東北自動車道IC利用台数	0.91	0.20	0.44	4.22	2.20	0.78

資料出所: 県統計分析課

景気動向指数(CI: Composite Index)とは

1. 前月と比較した採用系列の変化量を合成し、基準年度を100として指数化したもので、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標である。CIには次の3指数がある。

- 先行指数・・・景気に先行して動くことから景気の動きの予測に利用
- 一致指数・・・景気とほぼ一致して動くことから景気の現状把握に利用
- 遅行指数・・・景気に遅れて動くことから事後的な確認に利用

2. CIは景気変動の大きさ(景気の山の高さや谷の深さ)やテンポ(景気の拡張や後退の勢い)を測定する。CIが上昇している時が景気の拡張期(好況)であり、低下している時が景気の後退期(不況)である。

## 国内景気

### 概況

国内景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつある。個人消費は緩やかに増加している。生産は緩やかに持ち直している。輸出は持ち直しの動きがみられる。企業収益は持ち直している。企業の業況判断は大企業を中心に小幅改善となっている。住宅建設は持ち直している。雇用情勢は持ち直しているものの、震災の影響もあり依然として厳しい。

#### 大型小売店販売（既存店ベース）

##### - 3ヶ月連続のマイナス -

6月の大型小売店販売は前年同月比2.6%減と3ヶ月連続のマイナスとなった。業態別にみると、百貨店が同1.2%減、スーパーが同3.3%減となった。商品別にみると、衣料品が同3.9%減、飲食料品が同1.3%減、その他商品が同4.4%減となった。

#### 住宅建設

##### - 5ヶ月ぶりのマイナス -

6月の新設住宅着工戸数は前年同月比0.2%減の7万2,566戸と5ヶ月ぶりのマイナスとなった。利用関係別にみると、持家が同0.1%増と3ヶ月連続、貸家が同3.3%増と6ヶ月連続のそれぞれプラスとなったものの、分譲住宅は同7.2%減と5ヶ月ぶりのマイナスとなった。

#### 企業倒産

##### - 倒産件数、1,000件を下回る -

6月の企業倒産は、件数が前年同月比16.3%減の975件、負債総額は同16.1%減の1,816億円となった。倒産件数は6月としては21年ぶりに1,000件を下回った。負債総額は7ヶ月ぶりに2,000億円を下回った。負債1億円未満の小規模倒産が約7割を占め、今年最少となった。

#### 為替動向

##### - 7月末終値、78円27銭 -

7月の東京為替市場は79円半ばでスタート。上旬は79円半ばから後半にかけての小動きで推移した。中旬は世界的な景気減速などからリスク回避で円が買われ、78円半ばまで上昇した。下旬はスペインなど欧州の財政不安再燃から78円00銭まで上昇したが、その後、政府・日銀の円売り介入への警戒感などから円売りがみられ78円前半での動きとなった。月末終値は78円27銭。

#### 鉱工業生産指数

##### - 前月比0.1%低下の92.1 -

6月の鉱工業生産指数は前月比0.1%低下の92.1(季節調整値)となった。低下に寄与したのは輸送機械工業、電気機械工業、鉄鋼業等であった。品目別では普通乗用車、半導体製造装置、シャシー・車体部品等であった。なお、生産予測調査によると、7月は電子部品・デバイス工業、情報通信工業等の上昇により当月比4.5%上昇を予測。

#### 新車販売（除く軽自動車）

##### 前年同月比36.1%増、11ヶ月連続プラス

7月の国内新車販売は前年同月比36.1%増の32万8,543台と11ヶ月連続のプラスとなった。内訳別では、乗用車が同37.3%増、貨物車が同27.3%増となった。乗用車は普通乗用車が同40.7%増と10ヶ月連続のプラス、小型乗用車が同34.6%増と11ヶ月連続のプラスとなった。

#### 完全失業率

##### 前月比0.1ポイント低下

6月の完全失業率は前月比0.1ポイント低下の4.3%となった。完全失業者数は前年同月比26万人減の288万人となった。求職理由別にみると、自己都合が同4万人減の107万人、リストラ等勤め先都合が同11万人減の71万人などとなった。

#### 消費者物価指数

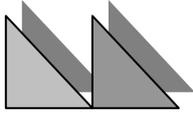
##### - 前月比0.5%下落の99.6 -

6月の全国消費者物価指数(2010年=100)は99.6となり、前月比0.5%下落、前年同月比0.2%下落した。前月に比べ食料、交通・通信、教養娯楽などが下落した。生鮮食品を除く総合指数は99.6となり、前月比0.3%下落、前年同月比0.2%下落した。

#### 国際収支

##### - 経常収支、黒字幅が縮小 -

6月の経常収支額は黒字幅が縮小し、前年同月比19.6%減の4,333億円となった。経常移転収支の赤字幅が縮小したものの、貿易収支、所得収支の黒字幅が縮小したほか、サービス収支の赤字幅が拡大した。内訳は、貿易収支が1,120億円、所得収支が5,802億円のそれぞれ黒字となった。一方、サービス収支は1,935億円、経常移転収支は654億円のそれぞれ赤字となった。

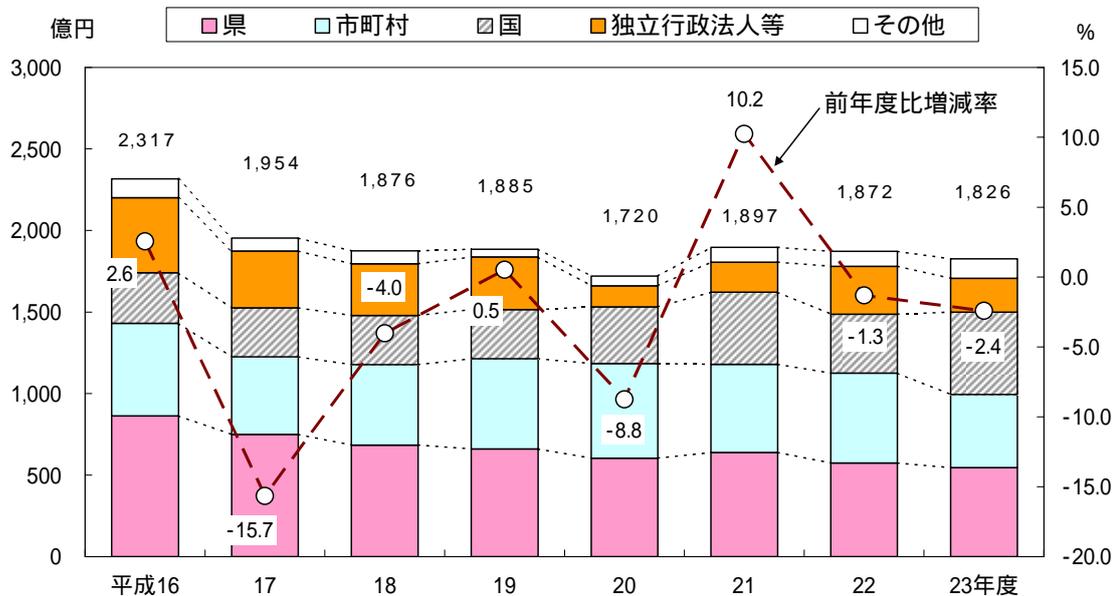


# 今月の統計

## 平成 23 年度の県内公共工事請負額

**東** 日本建設業保証(株)青森支店の「青森県内の公共工事の動向」によると、平成 23 年度の県内公共工事請負額は前年度比 2.4%減の 1,826 億 4,800 万円と、前年度を幾分下回った。平成 16 年度以降の請負額の推移をみると、平成 17 年度に前年度比 15.7%減と大幅に減少し、以降現在まで 2,000 億円を下回って推移している。平成 20 年度はリーマンショックの影響などから同 8.8%減の 1,720 億円と落ち込んだ。21 年度は 1,897 億円に回復したが、以降緩やかな減少が続いている。グラフから 23 年度を 16 年度と比べると、県が 36.8%減、市町村が 21.0%減となり、県、市町村の請負額が減少傾向にあることがうかがわれる。

### 公共工事請負額の推移



資料: 東日本建設業保証(株)

**平** 成 23 年度の県内公共工事請負額を発注主体別にみると、ウエートの高い県が県土整備部などの減少により同 4.9%減の 545 億 4,700 万円、独立行政法人等が新幹線関連工事や弘前大学関連の減少により同 29.4%減の 207 億 4,800 万円、市町村が同 18.5%減の 448 億 9,700 万円とそれぞれ減少した。一方、国は国土交通省、農林水産省などの増加により前年度比 39.1%増の 504 億 8,300 万円となった。

平成 23 年度は東日本大震災からの復旧・復興関連工事がみられたものの、全体としては前年度を幾分下回った。平成 27 年度の新函館駅(仮称)開業に向けた北海道新幹線関連工事などが今後見込まれるものの、県、市町村の財政面の厳しさから、先行きについては不透明感が漂っている。

県内経済

1日 県内最高路線価、4年連続の下落

仙台国税局が公表した2012年分の路線価(1月1日現在)によると、県内の最高路線価は青森市新町1丁目「新町通り」の17万5千円で、前年比7.9%減(1万5千円減)となり、4年連続の下落となった。

9日 2010年度の本県の赤字法人率69.2%、全国で2番目の低さ

東京商工リサーチが発表した都道府県別赤字法人調査によると、2010年度の全国の赤字法人率は前年度比0.3ポイント上昇の75.8%と、3年連続で前年を上回った。青森県は前年度比0.1ポイント低下の69.2%となり、全国で2番目の低さとなった。

24日 2012年度の実質交付税額、県、市町村とも前年度を上回る

青森県は県内の市町村に交付される2012年度普通交付税額を発表した。交付税の不足を補う臨時財政対策債(赤字地方債)の発行可能額を加えた実質的な交付税額は、県分が前年度比0.1%増の2,685億3,916万円、市町村分は同0.7%増の2,212億8,973万円となった。

27日 北東北3県のドクターヘリ、基本事項で合意

青森、岩手、秋田の北東北3県のドクターヘリの広域連携について話し合う救急医療連携会議の初会合が、青森市で開催された。各県の担当課や基地病院の医師、運航委託業者らが出席し、3県での広域連携を進め、早期に運用開始することで合意した。また、出動対象地域は基地病院から100キロ圏内などとする基本事項を確認した。

2011年度の新規就農者、平成に入って最多の190人

県が発表した2011年度の県内新規就農状況調査によると、新規就農者数は前年度比15人増の190人となり、平成に入ってから元年度(1989年度)の188人を上回り最多となった。

国内経済

1日 大飯原発3号機が起動

関西電力は大飯原子力発電所3号機(福井県おおい町)の再稼働に向け、原子炉を起動した。昨年の東京電力福島第1原発事故後に原発が再起動するのは初めてとなる。

5日 2010年の1世帯当たりの平均所得、前年比2.1%減

厚生労働省がまとめた2010年国民生活基礎調査によると、1世帯当たりの平均所得は全世帯で前年比2.1%減(11万6千円減)の538万円、児童のいる世帯では同5.6%減(39万2千円減)の658万1千円となった。

19日 首都直下型地震に備え、5都市を代替拠点候補

国の中央防災会議は「南海トラフ」を震源とする巨大地震や、首都直下型地震の発生に備えた応急対策をまとめた。首都直下型地震の対策については政府業務の代替拠点候補として大阪、札幌、仙台、名古屋、福岡の5都市を挙げた。

東電の値上げ幅8.47%

政府は東京電力が申請した家庭向け電力料金の値上げ幅を平均10.28%から8.47%に圧縮することを決めた。値上げは9月1日からの実施となる。

26日 2011年日本人の平均寿命、男女とも前年を下回る

厚生労働省が公表した簡易生命表によると、2011年の日本人男性の平均寿命は前年比0.11年減の79.44年、女性は同0.40年減の85.90年と、男女とも前年を下回った。

27日 ロンドン五輪が開幕

ロンドンで第30回夏季オリンピック大会の開会式が行われた。今大会には204の国・地域から約1万5千人の選手が参加。日本からは293人の選手及び225人の役員が参加。

# 全国の主要経済指標

年次及び月	日銀券 平均発行高 (億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行 貸出約定 平均金利 (年利%)	企業倒産		鉱工業 生産指数 2005年 = 100	新設住宅 着工戸数 (戸)	公共工事 請負額 (億円)	大型小売店 販売額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)		件数 (件)	負債総額 (億円)				
2006(H18)	744,033	528,667	415,577	1.766	13,245	55,006	104.3	1,290,391	95,710	211,450
2007(H19)	754,389	545,043	417,639	1.945	14,091	57,279	107.4	1,060,741	92,265	211,988
2008(H20)	760,537	557,055	436,848	1.865	15,646	122,920	103.8	1,093,519	95,815	209,511
2009(H21)	764,627	569,486	428,567	1.655	15,480	69,301	81.1	788,410	98,966	197,758
2010(H22)	771,516	578,485	420,417	1.551	13,321	71,608	94.4	813,126	87,316	195,791
2011(H23)	792,805	598,688	425,858	1.437	12,734	35,929	92.2	834,117	86,657	195,933
2011(H23) 4	799,807	596,184	420,721	1.521	1,076	2,796	84.5	66,757	3,069	15,646
5	794,811	595,732	419,674	1.512	1,071	2,527	89.4	63,726	3,599	15,774
6	785,057	596,031	419,060	1.508	1,165	2,164	92.8	72,687	6,543	16,033
7	791,240	589,939	419,580	1.501	1,081	2,209	93.8	83,398	7,011	17,843
8	789,717	590,572	418,217	1.496	1,026	7,940	94.6	81,986	7,751	15,574
9	788,044	594,121	424,064	1.473	1,001	2,123	92.8	64,206	11,141	14,728
10	787,220	591,365	420,682	1.474	976	1,559	94.5	67,273	9,364	16,057
11	789,721	596,515	420,770	1.469	1,095	1,877	92.9	72,635	6,746	16,370
12	815,720	598,668	425,858	1.452	1,032	3,567	95.0	69,069	7,717	20,910
2012(H24) 1	812,462	596,371	422,359	1.452	985	3,494	95.9	65,984	5,725	17,383
2	798,710	597,558	423,739	1.442	1,038	6,313	94.4	66,928	7,694	14,659
3	804,460	611,205	430,289	1.428	1,161	3,339	95.6	66,597	14,373	16,032
4	806,725	607,936	425,590	1.424	1,004	2,290	95.4	73,647	3,996	15,664
5	807,450	607,195	423,633	1.421	1,148	2,826	92.2	69,638	5,309	15,753
6	802,079			1.409	975	1,816	P 92.1	72,566		P 15,683
前月比 %	-0.7	-0.1	-0.5	-0.012% 引	-15.1	-35.7	-0.1	4.2	32.9	-5.0
前年同月比%	2.2	1.9	0.9	-0.099% 引	-16.3	-16.1	-2.0	-0.2	47.5	-2.6
資料出所	日本銀行			東京商工リサーチ		経済産業省	国土交通省			

企業倒産は負債額1千万円以上

鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

大型小売店販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

年次及び月	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	国内企業 物価指数 2010年 = 100	消費者 物価指数 2010年 = 100	景気動向 指数 (一致) 2005年 = 100	完全 失業率 (季調済) (%)	東証1部 平均株価 (円)	国際収支 (経常) (億円)	外貨 準備高 (年未末) (100万ドル)	東京 外為相場 (月中平均) (円 / US\$)	日経 商品指数 (月末42種) ('70年 = 100)
2006(H18)	4,642	99.3	100.7	-	4.1	16,117.45	198,488	895,320	116.31	158.921
2007(H19)	4,400	101.1	100.7	-	3.8	16,990.46	247,938	973,365	117.77	172.334
2008(H20)	4,228	105.7	102.1	-	4.0	12,142.80	163,798	1,030,647	103.39	147.854
2009(H21)	3,924	100.1	100.7	-	5.1	9,331.18	132,867	1,049,397	93.61	153.228
2010(H22)	4,212	100.0	100.0	-	5.1	10,009.71	171,706	1,096,185	87.75	168.232
2011(H23)	3,525	101.5	99.7	-	4.5	9,439.32	96,289	1,295,841	79.76	165.195
2011(H23) 4	154	102.1	99.9	87.8	4.7	9,644.63	4,124	1,135,549	83.35	180.965
5	200	101.9	99.9	90.0	4.6	9,650.78	5,859	1,139,524	81.23	179.801
6	295	101.9	99.7	92.2	4.6	9,541.53	5,389	1,137,809	80.51	178.005
7	313	102.2	99.7	92.7	4.6	9,996.68	10,537	1,150,877	79.47	177.515
8	273	102.1	99.9	92.8	4.4	9,072.94	4,363	1,218,501	77.22	174.503
9	392	101.9	99.9	92.4	4.2	8,695.42	16,107	1,200,593	76.84	168.897
10	321	101.1	100.0	93.3	4.4	8,733.56	5,339	1,209,882	76.77	169.095
11	324	101.0	99.4	92.4	4.5	8,506.11	1,261	1,304,763	77.54	166.651
12	290	101.0	99.4	94.6	4.5	8,505.99	2,657	1,295,840	77.85	165.195
2012(H24) 1	359	100.9	99.6	94.7	4.6	8,616.71	-4,556	1,096,668	76.97	169.100
2	449	101.1	99.8	95.7	4.5	9,242.33	12,026	1,302,877	78.45	171.372
3	641	101.6	100.3	97.3	4.5	9,962.35	13,074	1,288,703	82.43	173.106
4	306	101.7	100.4	97.0	4.6	9,627.42	P 3,338	1,289,542	81.49	172.526
5	338	101.2	100.1	95.8	4.4	8,842.54	P 2,151	1,277,716	79.70	166.968
6	433	P 100.6	99.6	P 93.8	P 4.3	8,638.08	P 4,333	1,270,547	79.32	164.232
前月比 %	28.0	-0.6	-0.5	-2.0% 引	-0.2% 引	-2.3	-	-0.6	-0.5	-1.6
前年同月比%	46.8	-1.3	-0.2	-	-0.3% 引	-9.5	-19.6	11.7	-1.5	-7.7
資料出所	自販協連合会	日本銀行	総務省	内閣府	総務省	日経新聞社	財務省		日本銀行	日経新聞社

# 青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行 (-) 還収超額 (億円)	県内金融機関		企業倒産(負債額1千万円以上)		手形交換高 (百万円)	不渡手形 実数 (百万円)
	(人)	社会動態(人) (転入・転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)		
2006(H18)	1,434,936	-9,224	-372	43,241	27,627	119	34,015	768,362	1,499
2007(H19)	1,421,519	-9,993	-557	43,546	28,374	102	30,332	770,111	1,408
2008(H20)	1,406,738	-8,573	-601	43,889	27,585	135	54,700	613,664	4,403
2009(H21)	1,392,976	-6,286	-639	45,183	27,167	102	40,856	475,903	1,093
2010(H22)	1,380,834	-5,082	-1,062	45,718	26,717	79	28,409	462,688	705
2011(H23)	1,371,440	-3,465	-693	47,408	26,781	73	34,830	471,228	550
2011(H23) 5	1,365,013	146	229	46,535	26,227	3	330	45,171	86
6	1,364,631	27	-138	47,278	26,159	7	2,707	36,895	33
7	1,364,252	61	-3	46,835	26,199	7	917	29,686	4
8	1,363,895	146	-76	46,625	26,234	5	409	47,848	123
9	1,363,591	-110	-49	46,671	26,494	7	713	41,548	65
10	1,363,038	35	-130	46,551	26,318	6	536	41,005	16
11	1,362,455	-48	-101	46,701	26,246	4	393	39,264	9
12	1,361,835	-56	-536	47,209	26,593	9	11,591	36,838	2
2012(H24) 1	1,361,053	-236	341	46,601	26,355	3	114	47,397	40
2	1,360,012	-320	-125	46,614	26,517	5	2,741	40,687	43
3	1,358,799	-4,869	-110	47,408	26,781	8	1,124	34,744	15
4	1,353,174	202	-185	47,504	26,145	7	906	44,482	49
5	1,352,715	-34	111	P 47,023	P 26,218	5	843	50,572	119
6	1,352,007	34	-218			5	2,480	31,877	14
7	1,351,462					5	1,330		
前月比 %	-0.0	-	-	-1.0	0.3	0.0	-46.4	-37.0	-88.3
前年同月比%	-0.9	-	-	1.0	-0.0	-28.6	45.0	-13.6	-57.7
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		東京商工リサーチ		青森県銀行協会		

人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数  
実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

日銀券の年次計数は年度累計  
手形交換高、不渡手形実数の年次の欄は年度計数

年次及び月	鉱工業 生産指数 (季調済) 2005年 = 100	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	公共工事請負額 (百万円)		新規求人 倍率 (倍)	有効求人 倍率 (倍)
		総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)		(百万円)	うち県分 (百万円)		
2006(H18)	104.2	7,574	4,316	2,760	840	187,569	68,377	0.65	0.44
2007(H19)	110.2	6,139	3,562	2,188	687	188,540	66,071	0.70	0.48
2008(H20)	107.3	6,457	3,305	2,630	672	172,034	60,381	0.57	0.38
2009(H21)	88.1	5,356	3,002	2,084	566	189,665	63,816	0.53	0.29
2010(H22)	100.4	4,708	3,138	1,286	534	187,168	57,357	0.64	0.39
2011(H23)	97.1	4,890	3,051	1,581	518	182,648	54,547	0.75	0.46
2011(H23) 5	86.3	396	264	124	42	11,967	2,442	0.66	0.39
6	101.9	488	323	143	55	14,383	4,097	0.64	0.39
7	98.8	604	394	186	66	16,851	4,657	0.76	0.43
8	102.2	603	405	173	67	17,237	6,482	0.66	0.42
9	97.9	380	257	104	43	20,926	11,129	0.70	0.44
10	100.1	455	264	152	47	16,390	5,628	0.82	0.46
11	109.2	495	286	187	49	12,413	3,819	0.76	0.48
12	103.4	367	218	121	37	8,296	2,988	0.82	0.49
2012(H24) 1	98.1	269	104	146	23	5,887	2,211	0.80	0.52
2	108.0	261	95	82	25	6,416	1,094	0.94	0.55
3	107.9	281	157	99	29	21,196	4,647	0.80	0.56
4	109.0	470	293	144	50	43,499	6,392	0.95	0.58
5	P 106.6	485	303	154	51	9,908	1,598	0.93	0.63
6		612	372	213	66	14,104	4,564	0.83	0.61
前月比 %	-2.2	26.2	22.8	38.3	30.0	42.3	185.6	-0.10 <sup>ホ</sup> イト	-0.02 <sup>ホ</sup> イト
前年同月比%	25.0	25.4	15.2	49.0	19.7	-1.9	11.4	0.19 <sup>ホ</sup> イト	0.22 <sup>ホ</sup> イト
資料出所	県統計分析課	県建築住宅課			東日本建設業保証		青森労働局		

鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による  
公共工事請負額の年次の欄は年度計数

求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

## 青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	大型小売店 販売額 (百万円)	新車 登録台数 (台)	乗用車登録 届出台数 (台)	消費者 物価指数 2010年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	雇用保険		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断DI)	おおぎん BSI
						受給人員 (人)	受給金額 (百万円)		
2006(H18)	175,587	30,755	46,385	100.3	299,079	-	21,959	-	-
2007(H19)	172,288	29,096	44,637	100.0	286,305	-	18,495	-	-
2008(H20)	172,323	27,157	42,722	102.4	291,752	-	17,926	-	-
2009(H21)	165,738	26,929	41,192	100.3	302,596	-	19,497	-	-
2010(H22)	170,306	29,949	42,970	100.0	270,767	-	14,886	-	-
2011(H23)	175,736	26,512	38,137	100.1	287,873	-	14,425	-	-
2011(H23) 5	14,163	1,529	2,315	100.8	290,345	11,654	1,376	-	-
6	14,199	2,360	3,457	100.4	265,637	11,157	1,300	-	-
7	14,901	2,759	3,772	100.4	251,128	10,772	1,110	54.2	-21.6
8	16,064	2,343	3,005	100.3	271,407	11,379	1,285	-	
9	13,526	3,013	4,051	99.9	257,983	9,235	1,060	-	
10	13,981	2,674	3,697	99.8	286,807	8,401	865	49.0	-8.9
11	14,384	2,367	3,222	99.3	275,235	8,001	901	-	
12	16,538	1,540	2,387	99.4	322,771	8,350	913	-	
2012(H24) 1	16,733	2,545	3,797	99.7	283,991	14,796	2,297	49.5	6.4
2	13,882	2,797	4,263	99.9	249,716	9,778	1,250	-	
3	14,954	4,650	7,206	100.7	296,413	8,332	1,016	-	
4	14,352	2,667	4,036	100.4	302,171	8,293	948	47.8	10.1
5	14,455	2,231	3,717	99.9	272,272	10,179	1,288	-	
6	P 14,261	2,991	4,616	99.1	240,529	9,234	1,020	-	
前月(期)比%	-	34.1	24.2	-0.8	-11.7	-9.3	-20.8	-1.7ポイント	3.7ポイント
前年同月(期)比%	-0.0	26.7	33.5	-1.3	-9.5	-17.2	-21.5	-	-
資料出所	東北経産局	自販協連合会青森県支部	県統計分析課	総務省	青森労働局	県統計分析課	青森銀行		

大型小売店販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

雇用保険の年次の値は年度計数

年次及び月	りんご			漁業 (八戸港水揚高)		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)	
	出荷量 (ト)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (ト)	金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)
2006(H18)	294,887	288	173	166,437	24,155	12,033	79,281	101,020	143,467
2007(H19)	297,834	282	184	146,385	24,442	10,837	65,441	127,210	172,534
2008(H20)	312,042	234	136	129,647	23,303	14,006	39,184	144,333	166,315
2009(H21)	288,061	257	144	139,275	21,694	9,692	19,402	113,721	105,780
2010(H22)	297,566	261	168	119,470	23,405	9,244	24,003	151,688	118,867
2011(H23)			214	121,511	21,044	9,178	29,937	111,720	103,081
2011(H23) 5	25,279	265	-	3,336	687	862	887	2,312	5,137
6	20,409	274	-	2,034	331	864	2,659	7,684	9,171
7	14,206	291	-	8,045	1,160	1,570	3,611	15,232	7,684
8	5,560	314	-	16,341	3,190	946	1,613	8,173	8,795
9	20,807	240	146	19,716	2,920	508	1,664	7,053	15,092
10	21,286	305	219	20,160	3,260	572	2,566	16,085	10,943
11	20,215	327	214	25,544	3,407	593	2,118	11,879	9,221
12	23,092	360	220	11,237	2,080	260	2,048	6,742	11,143
2012(H24) 1	26,530	346	227	4,524	1,059	556	2,029	7,514	8,034
2	25,365	351	256	3,370	733	511	2,826	8,681	10,499
3	23,252	375	270	3,449	935	261	4,260	17,741	10,449
4	18,898	391	297	1,386	369	548	2,474	8,059	10,639
5	16,413	413	-	4,619	1,028	615	3,550	10,543	10,520
6	11,130	435	-	1,144	200	984	1,319	7,479	8,784
前月比 %	-32.2	5.3	-	-75.2	-60.6	60.0	-62.8	-29.1	-16.5
前年同月比%	-45.5	58.8	-	-43.8	-39.6	13.9	-50.4	-2.7	-4.2
資料出所	県りんご果樹課			八戸市水産事務所		函館税関、青森支署・八戸支署			

りんご年次欄はりんご年度の計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

年次及び月	青森県の気象(青森地方気象台)			バスポート 発行件数
	気温 (℃)	降水量(ml)	日照時間(h)	(件)
2011(H23)	10.6	1,570.5	1,541.9	16,435
2011(H23) 5	12.4	76.5	158.7	953
6	18.2	92.0	174.1	1,217
7	22.9	52.0	166.8	1,174
8	24.2	112.0	197.5	1,736
9	20.4	345.0	131.2	1,493
10	13.3	96.5	150.9	1,798
11	8.1	148.5	91.2	1,554
12	0.0	211.0	31.5	1,398
2012(H24) 1	-2.6	143.0	47.2	1,847
2	-2.5	114.5	65.2	1,512
3	1.8	101.5	101.0	1,493
4	7.2	70.0	182.4	1,521
5	13.5	58.5	181.0	1,590
6	17.0	21.0	218.4	1,466
前月比 %	3.5	-37.5ml	37.4h	-7.8
前年同月比 %	-1.2	-71.0ml	44.3h	20.5
資料出所	気象庁			外務省

県内主要都市・地区各種指標

年次及び期	地区別業況BSI		
	青森地区	津軽地区	県南地区
2010 (H22)			
1~3月	-31.6	-12.8	-35.8
4~6月	-42.6	-23.8	-32.1
7~9月	-34.5	-17.4	-8.5
10~12月	-22.6	-34.1	-9.1
2011 (H23)			
1~3月	-20.7	-31.6	-33.3
4~6月	-10.3	-33.3	-30.4
7~9月	-12.0	-43.6	-15.3
10~12月	2.5	-25.0	-6.3
2012 (H24)			
1~3月	16.3	-8.8	6.9
4~6月	15.9	-5.7	15.3
7~9月	-20.5	-14.7	8.6
資料出所	青森銀行BSI('12.7~9月期は見通し)		

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2011(H23) 5	298,304	182,630	236,507	391	159	361	121	33	99
6	298,211	182,637	236,525	540	286	540	117	76	129
7	298,191	182,563	236,583	735	282	596	147	75	124
8	298,271	182,555	236,613	567	246	513	146	59	147
9	298,140	182,619	236,588	789	336	629	70	44	71
10	298,033	182,532	236,535	681	300	596	117	69	101
11	297,929	182,524	236,483	546	239	572	88	73	104
12	297,762	182,503	236,494	400	174	338	72	49	128
2012(H24) 1	297,618	182,487	236,434	563	379	571	49	33	55
2	297,348	182,339	236,390	671	304	617	37	80	88
3	297,074	182,157	236,339	1,298	560	873	58	41	56
4	296,012	180,917	235,464	605	288	645	128	67	121
5	296,247	181,543	235,444	580	212	520	101	55	136
6	296,154	181,524	235,405	714	345	616	174	65	165
7	296,070	181,400	235,401						
前月比 %	-0.0	-0.1	-0.0	23.1	62.7	18.5	72.3	18.2	21.3
前年同月比 %	-0.7	-0.6	-0.5	32.2	20.6	14.1	48.7	-14.5	27.9
資料出所	青森県統計分析課			自販協連合会青森県支部			青森県建築住宅課		

年次及び月	有効求人倍率 職業安定所別			企 業 倒 産					
	青森市	弘前市	八戸市	青森市		弘前市		八戸市	
				件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
2011(H23) 5	0.30	0.27	0.34	0	0	1	30	0	0
6	0.32	0.26	0.39	2	1,540	2	1,025	1	91
7	0.36	0.32	0.49	3	367	1	200	0	0
8	0.39	0.39	0.54	1	56	2	230	1	53
9	0.43	0.48	0.55	2	167	3	428	2	118
10	0.45	0.49	0.65	2	242	3	194	0	0
11	0.42	0.41	0.67	1	40	1	150	1	47
12	0.32	0.31	0.56	2	1,400	1	18	0	0
2012(H24) 1	0.32	0.30	0.48	1	46	0	0	1	48
2	0.47	0.36	0.57	0	0	0	0	2	2,015
3	0.52	0.43	0.61	2	98	2	350	1	170
4	0.44	0.45	0.59	1	240	1	127	1	150
5	0.42	0.43	0.61	4	693	0	0	0	0
6	0.44	0.39	0.69	2	240	0	0	1	340
7				1	100	0	0	2	560
前月比 %	0.02 ポ↑	-0.04 ポ↓	0.08 ホ↑	-50.0	-58.3	-	-	100.0	64.7
前年同月比 %	0.12 ホ↑	0.13 ホ↑	0.30 ホ↑	-66.7	-72.8	-100.0	-100.0	-	-
資料出所	青森労働局			東京商工リサーチ青森支店					

有効求人倍率は原数値による